

松山中央高校 保健室 R3. 7

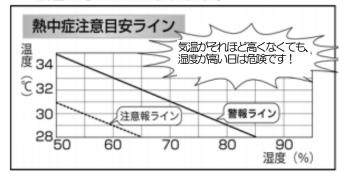
夏本番となりました。今年の夏も、コロナ感染症予防 対策でマスクの着用が必要なため、熱中症を生じやすく なる可能性があります。水分・塩分等のこまめな補給等、 十分な熱中症対策を各自で行ってください。

また、今まで実施した学校での健康診断で「受診勧告」 を通知された人は、適宜、受診をして心身ともにベストな 状態にしておきましょう!!



れからの季節、気温や湿度の高い場所での スポーツや作業時は特に注意

熱中症は気温や湿度が高いところで運動をしたときなどに起こる障害です。特に激 しい運動をする場合は、体内から大量の熱を発生するのでそれほど気温が高くなくて も起こることがあります。



く熱中症かもと思ったときは・・・>

◎涼しい場所に寝かせ、安静を保っ





●重症の場合は 救急車を

@解熱鎮痛剤は 使わないこと



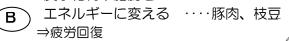


<今から始める熱中症対策>

①体力をつけ、汗をかく体質を目指そう!

- 朝晩の涼しい時間帯に散歩やウォーキング、階 段の上り下りをして汗をかく。
- こまめに服を脱ぎ着し、温度変化に敏感になる。 ②バランスの良い食事をとろう!
 - 主食(炭水化物)
 - 主菜(たんぱく質)
 - 副菜(ビタミン、食物繊維、でんぷん)
 - 果実(ビタミン、糖分)
 - 乳製品(たんぱく質、ミネラル)
 - 夏に大事なビタミン -

炭水化物や脂肪を



粘膜を強くする Α ⇒胃の機能低下防止

ニンジン、ほう れん草、レバー

体の免疫力を高める C

⇒紫外線による肌への ・・・オレンジ、

ダメージ防止

アセロラ、赤ピーマン

血流を良くしホルモン Ε のバランスを整える …アーモンド ⇒冷え防止

こまめに水分・塩 分をとる

通気・吸湿性の服や帽子の着用

運動は1時間以内 にし、日陰で休憩 をする